

平成 30 年 12 月度 介護・医療連携推進会議 記録

● 事業所情報

法人名	株式会社エイプレイス
事業所	エイプレイス麻生

● 開催日時・場所

日時	平成 30 年 12 月 11 日（木）14：00～15：37
場所	福祉パルあさお 会議室

● 参加者（順不同）

NO	所属（役職）	氏名
1	「結」ケアセンターあさお	A 様
2	総生会訪問看護ステーション	B 様
3	居宅介護支援センター虹の里	C 様
4	ケア工房真謝 訪問介護	D 様
5	ケアーズ訪問看護リハビリステーション新百合ヶ丘	E 様
6	訪問看護ステーションゆらりん	F 様
7	エイプレイス麻生（所長）	靱山 輝行
8	エイプレイス麻生（管理者）	中山 あんり
9	エイプレイス麻生（看護師）	小林 瑞紀

● 議事

NO	議事内容
1	サービス提供状況の報告
2	自己評価及び外部評価
3	その他（質疑応答等）

● 記録

中山	この半年の実績と自己評価をご報告させていただきたいと思いますので宜しくお願い致します。
	<サービス提供状況の報告>
榎山	エイプレイス麻生が H27 年 1 月 1 日に開設させていただいて、満 4 年になろうとしています。これもひとえに皆様方にご支援いただいているおかげだと思っております。平成 27 年 1 月に開設させていただいて平成 30 年 11 月までで、定期巡回サービス利用者の延べ利用者人数が 133 名になりました。導入の目的としましては、ご家族不在時の安否確認、独居の方では生活全般の安定のためという方、急遽退院が決まり、退院後の生活の支援に入って欲しいという方、ご家族の介護負担軽減、急に ADL が低下された方等々、様々なケースがございます。看護利用については定期巡回・随時対応型訪問介護看護というサービス名のおり介護看護という部分で、介護利用のみの方でもアセスメント、モニタリングという形で看護師がおおむね月に 1 回は入る事により、介護看護が一体的にサービスを行う形になっております。他には介護保険で訪問看護に入ってもら場合と医療保険で訪問看護が入っている場合もございます。
中山	ケア内容について見て頂きたいのが、調理と買い物の部分です。定期巡回は長時間の生活援助が苦手だと思われがちですが、6 月は調理が 45 回、買物が 15 回という事で、連携先の事業所にも入って頂き、長時間のケアにも対応できるようになってきたと感じています。随時対応について「何時が多いの?」とか「夜中の方が多いでしょ」と聞かれることがよくありますが、見て頂くと分かるように「特にこの時間が」というのはなく日中でも夜間でも大きな差はありません。
参加者様	イメージだと、寝たきりの方のオムツ交換を定時で日に 4～5 回ぐらいと思うんですが、そういう人は多いですか?
中山	寝たきりの方のオムツ交換も当然ございますが、食事の配膳、服薬、トイレ誘導等の方も多いです。
参加者様	自宅で寝たきりという人自体が減っているような気がします。
榎山	確かにオムツ交換を短時間で回るというイメージがあると思います。現状では割とそういう方が少なく、身体介護より短時間の生活援助の方が多いです。
参加者様	随時のところで「洗濯」とか「買い物」とかありますが、そんな利用の仕方出来るんですか?
中山	随時の買い物というのは、定期の訪問で行った時に「お昼に食べる物を買って来て欲しい」と頼まれて、次の定期訪問が夜だったりすると、お昼に食べるものがないので、お昼までに買って届けるという事で随時に訪問することもあります。
榎山	ご利用者も理解されていて「次来るときにあれ買って来て」と仰られることもありますので、訪問の間に買っておいて、次の定期訪問の際にお渡しするという形で対応することが多いです。
参加者様	それはそういう利用の仕方でもいいということですか?
榎山	もちろんそのように利用して頂いても大丈夫です。ただ、どうしても緊急を要するコール

	があった場合はそちらを優先させていただきます。
参加者様	随時の「洗濯」というのは何ですか？
中山	随時に入っている洗濯というのは、他の内容で随時コールで呼ばれて訪問して、その時に汚れ物がたくさん出てしまったので、洗濯機を回したというものです。そして次に定期訪問したものが干すという形です。随時訪問ではパーキンソン病の方で、体が動かなくて薬が飲めないというコールがあって随時訪問するケースも多いです。
榎山	私たちはチーム型定期巡回をさせていただいておりますが、看護の連携という部分においては介護保険の指定上の連携になります。介護の方は川崎市が進めているチーム型定期巡回といったところで連携頂いている事業所様があります。介護事業所様は我々と民間と民間とでの連携の契約をさせていただいています。介護連携に関しましては31名中15名がチーム型という、我々だけではなく連携先の介護事業所様にも入っていただいて、定期巡回サービスをご利用いただいています。看護連携も31名中4名が介護保険で訪問看護をご利用されています。前回の会議で「介護連携は1/4程度」とご報告させていただきましたが、今回はほぼ半数が連携で入っていただけるようになりました。定期巡回では「長時間の滞在が難しい」とう課題がありましたが、連携先の介護事業所様に入っていただくことで、課題がクリアできるようになってきました。今は入浴介助や調理で入っていただいています。チーム型には大きな流れとして二つあります。一つは元々他法人の訪問介護をご利用されていて、それでは難しいので定期巡回に移行してケアを厚くしたいとなった時に、元々入っていた訪問介護事業所様が我々と連携している事業所様だとそのままサービスを継続していただいて入っていただき、ケアを追加する部分に定期巡回で回数を増やしていくという形です。もう一つは、既存サービス利用はなく定期巡回のご依頼をいただいた時に、私どもから連携先事業所様に「どこか入れそうなところはありますか？」とご相談させていただき、対応可能な場合はその部分を連携先様に担っていただき、エイブレイスとともに定期巡回でサービスに入っていただくという形があります。また、連携していない事業所様をご利用されている場合から、チーム型定期巡回に移行されるケースもあります。サービス変更を検討された際に、我々がその事業所様に伺って連携のお話をさせていただいて、そこから連携して頂いたケースもあります。
参加者様	連携の話は相手から「連携させてほしい」というのと、エイブレイスさんから「連携させてください」というのはどちらの方が多いですか？
榎山	「連携させてほしい」と言われてこられることはほとんどないです。中には、元々訪問介護が入っていて、定期巡回に替えたいと考えた時に、ケアマネージャーさんが元々入っていた連携していない事業所様に「連携どう？」と話を下さって、我々が説明に伺って連携させて頂いたケースもあります。
中山	今一つ連携して頂けるかもしれないケースがありまして、ケアマネージャーさんと訪問介護事業所が同じ法人で入ってるご利用者様で、奥様の介護をされていたご主人が骨折されて介護が出来なくなったため、定期巡回に切り替えるということになったのですが、その際、元々入っていた事業所様に連携のお願いに伺ったのですが、「連携はできない」とのことで、元々の事業所は撤退となり、エイブレイスだけで入っていたのですが、ご主人が回

	復されたので元の訪問介護に切り替えたのですが、再度ご主人が骨折して、再度、定期巡回への切り替えとなったので、再度連携のお話をさせていただいたところ「内部の OK は出て、あとは本社が…」という案件があります。
靱山	訪問介護と定期巡回を行ったり来たりしていて、連携して頂ければそのまま定期巡回で両者が入れるので、ケアマネージャーさんも現場のヘルパーさん達も「その方がいい」とのことで話を進めて下さっています。
中山	賃金形態の話が出てくるとなかなかスムーズに話が進まないと感じていますが、連携だけでもしておいていただけると、そういった急遽の時の対応が出来ると思います。
参加者様	連携すること自体には費用は発生しないんですか？
中山	連携することに費用は発生しません。
参加者様	今まで連携していた事業所で「やっぱり連携やめます」という事業所はありましたか？
中山	ありません
靱山	珍しいケースなのですが、ご利用者宅の近くにある連携先に入っていたところ、ご利用者から「近くで嫌だ」と仰られたことがありました。 また、最近、看護師によるおおむね月一回のアセスメント、モニタリングを連携先の訪問看護事業所様をお願いして、弊社の看護師と情報共有させていただいているケースも増えてきています。
中山	ここから自己評価に移らせて頂きます。H27年6月に川崎市から「自己評価及び外部評価等の取扱いについて」という、自己評価をして会議等で公表して参加している方々から評価を受けて市に報告するようという通知が来ています。この評価票は24時間在宅ケア研究会という団体が作成している票を使用しています。今回34項目中「できている」が4項目です。「ほぼできている」が28項目。「できていないことが多い」が2項目です。1項目目は「燃えろ最強軍団チームケア」という理念を額に入れて事業所の一番目立つ所に置いて、研修や事業所会議など事あるごとに確認しているので「できている」としました。項目10番目はご利用者の個人情報を書いてあるものは個人ファイルにファイリングして、そのファイルは鍵のかかる棚に保管してありますし、事業所の大きなホワイトボードに書く際も伏せ字にさせていただいています。記録はスマートフォンでとっているのですが、スマートフォンは必ずロックを掛け、絶対に落とさないよう肌身離さず取扱いに注意するようにしていますので「できている」といたしました。項目11は契約の際にご本人の状態を観察させていただくのですが、その際に一日のご本人の生活リズムに合った訪問時間やケア内容を提案させていただいていますので「できている」とさせていただきました。逆に出来ていないのは項目29で、最近自分達主催の物が少ないと思っています。以前はケアマネージャーさんに「説明に伺いますが、いかがでしょうか？」という内容のご案内をよくFAXさせていただいたり、協議会の「介護イキイキフェア」にブースを出展したり、地域包括主催のルーキーケアマネージャー向けの事業説明に参加させて頂いたりしていましたが、自分達主催の物が無いので「できていないことが多い」としました。項目32について、以前は地域ケア会議等に参加していましたが、まちづくりという広い意味でとらえると出来ていないのではないかと思います。毎年3月に行われる地域の自治会が主催

	<p>されている地域の防災イベントには参加させていただいて、いざ地震が起きた時に役立つ介護技術などをお伝える形で参加はしているんですが、そのほかのイベントにはなかなか参加できていないので「できていないことが多い」としました。項目 18 について、看護職から介護職へのアドバイスという事で、月に一度看護師によるアセスメント・モニタリングがあります。具体的なアドバイスとして「緑内障の点眼薬と吸入薬を併用して良いか確認が必要です」や「右目に視野狭窄があるので、歩行時の転倒に注意して下さい」や「粘着の痰が絡んだ咳をしているので、ムコダインなどいいんじゃないですか」や「排便が無いことをご本人が心配されているので食事を配膳するときに、納豆やぬか漬け、乳製品などの発酵食品など腸内環境に良い物を配膳した方が良いです」や「嚥下機能の低下を防ぐために、歌や発声を訪問時に取り入れた方がいいです」などのアドバイスを看護師さんからいただいています。介護の視点では、点眼薬と吸入薬を併用していいのかなんていうことは全然思いもつきませんし、腸内環境を整えるための発酵食品を多めに配膳することもなかなか気づきにくい部分だと思うので、月に一度でも看護師さんからそういうアドバイスがあると、それをケアに取り入れて工夫していこうと考えることが出来るので、医療的なアドバイスがもらえるというのは定期巡回の魅力だと思います。</p>
	{自己評価についての質疑応答} 特になし。
中山	連携して頂いている事業所様で、困っている事や、改善して欲しいことなどありますか？
参加者様	タブレットの操作がネックになっていて年配のヘルパーが多いのでどうしてもできないみたいです。何回か教えるんですけど、最初から苦手意識があって、覚えられないんです。文字打ちが難しいみたいで、今の人みたいにスムーズに出来ないですよ。
参加者様	音声入力はできないの？
中山	マイク機能を使えばできます。音声入力のやり方の説明に伺います。
参加者様	前に入ってたヘルパーが駐禁取られておりちゃったんで、また別のヘルパーが入る事になると思いますのでお願いします。
参加者様	どこのソフトを使ってるんですか？
榎山	自社製の「スマケア」というものを使っております。当社がもともとシステムを作っている会社で、介護事業所に使って頂くためのシステムを作っておりまして、自分たちが実際現場で使った方がより現場の声に近づけることが出来るだろうという事で、エイブレイスという介護の会社を作って、実際にそのシステムを使っています。
参加者様	今はタブレットの導入の流れだけど、これから施設なんかは外人の雇用も増えるから、文字入力はますます難しくなりますね。書けなくても話す事は出来るからマイク機能は必須になりますね。
参加者様	全部しゃべれるといいんだけど、開くところからもう困ってますからね。文書の入力以前にタブレットを扱うこと自体ハードルが高くて、タブレットを見せたとたんに断られてしまいます。
参加者様	ハードルが高いっていうのは良く聞きますけど、トライしてほしいですよ。
参加者様	今までは常勤で受けていたんですが、今回登録さんをお願いする事にしたら、お給料をどうするか、社内で決まっていなくて、社長の意見も入れて単価を決めたんですが、さっき

	<p>粂山さんにうちがいくら貰うのか聞いたところ、決めた単価が安すぎたかもと悩んでいます。うちの社長の方針で、介護保険で入る半分はヘルパーさんに還元しようという事で給料を設定しているようなんです。今回決めた金額が半分までいってないので、もう一度相談しないといけないと思っています。</p>
粂山	<p>先程「駐禁をとられて」というお話がありましたが、皆さん停める場所に苦勞されていますか？</p>
参加者様	<p>車じゃないと行けないような所で、駐車場が借りられない案件は断ります。エリアによってはすぐに駐禁取られるので、特に敷地の中はすぐ通報されますので気を付けてます。ご利用者さんは「みんな停めてるから大丈夫よ」と仰いますけど、すぐ駐禁とられますね。</p>
中山	<p>〇〇団地の周りは皆さん停めていらっしゃるんですか？</p>
参加者様	<p>警察でもらえる許可証を出して停めています。</p>
参加者様	<p>高齢化の影響で駐車場も空いてきているんだから、もっと有効活用して欲しですよ。</p>
参加者様	<p>あそこは自治会が管理してるんですかね。</p>
参加者様	<p>きっと包括の方から働きかけてもらった方が話が通りやすいのかなと思いますけど、今度ちょっと話してみようかな。</p>
参加者様	<p>〇〇団地は高齢化の影響で空きが多くなったので 10 台分ぐらい自由に留められる来客用が出来たんですよ。有効活用しましょうという事で自治会がやって下さったんですよ。</p>
中山	<p>ケアしながら「車大丈夫かな？」と気になることもありますね。</p>
参加者様	<p>〇〇団地はどうなんですかね。</p>
参加者様	<p>あそこは駐車申請をご家族に出して頂いて、私たちが訪問した時に集合所に駐車許可を取りに行く形です。</p>
参加者様	<p>それは毎回ですか？</p>
参加者様	<p>毎回です。その時によって「どこどこに留めて下さい」と場所が変わるので、毎回聞きに行きます。</p>
粂山	<p>遊びで停めてるわけじゃないので、もう少し優しい目で見たいですね。</p>
参加者様	<p>駐車許可証を出していても通報されたらアウトなんですよ。駐車許可証にそこまでの効力はないんです。</p>
参加者様	<p>駐車禁止じゃなくても細かなルールがあるから、右が何センチ左が何センチ、角から何センチ、消火栓がとか、それで切られる事もあるんですよ。</p>
参加者様	<p>うちも 2 人駐禁切られています。</p>
参加者様	<p>後はそのお宅のご近所付き合いがどれだけいいかも関係してきます。</p>
参加者様	<p>会社の命令で、会社の車で走っているんで、本人の点数はとられませんし、罰金の請求も会社に来ますね。車の所有者が払わなければいけないんですよ。</p>
粂山	<p>みなさん同じご苦勞をされてるんですね。</p>
中山	<p>本日はお忙しい中ありがとうございました。次回は 6 月でございますので宜しくお願い致します。</p>

作成者	中山 小林 昶山
-----	----------

以上